

【市民向け】越前市の環境に関するアンケート

今回の調査は、越前市の環境を保全するための計画「越前市環境基本計画」の改定にあたり、広く市民の皆様のご意見をいただき、反映させるために行うものです。お忙しいところ大変申し訳ありませんが、目的・趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

●アンケートについて

- ・あて名の本人がお答えください（ご本人が入力できない場合は、ご家族の方が代わりに入力いただいても結構です）。
- ・このアンケートは、市内在住の18歳以上の方を対象として、無作為に抽出した1,000人の方をお願いしています。なお、調査結果は、統計的に処理を行いますので、**個人に関する情報が特定されることはありません。**
- ・このアンケートは、「越前市環境基本計画」を改定する以外の目的に使用することはありません。

●ご回答にあたってのお願い

- ・このアンケートは、**Webでのご回答をお願いいたします。**スマートフォンなどで下記の二次元コードを読み取ってご回答ください。Webでの回答が難しい場合は、同封のアンケート用紙にてご回答ください。
- ・お答えの中で「その他」を選んだときは、具体的な内容についてもご回答ください。
- ・回答期限は**●月●日（●）**です。

Webでご回答いただくか、アンケート用紙を返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函をお願いいたします。

- ・このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】

越前市 環境農林部 環境政策課

T E L : 0778-22-5342（直通）

F A X : 0778-22-5167

メール : kankyou@city.echizen.lg.jp

完成後にQR
コード作成

Webによる回答はこちら

1. あなたご自身のことについておたずねします。

1) あなたは、どの年齢層に該当しますか。 (1つに○)

- | | | |
|------------|---------|-----------|
| 1. 10～20 代 | 2. 30 代 | 3. 40 代 |
| 4. 50 代 | 5. 60 代 | 6. 70 代以上 |

2) あなたご自身を含めて、同居するご家族は何人ですか。 (1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|---------|---------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3～5人 | 4. 6人以上 |
|-------|-------|---------|---------|

3) あなたは、どの地域にお住まいですか。 (1つに○)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 東地区 | 2. 西地区 | 3. 南地区 | 4. 神山地区 |
| 5. 吉野地区 | 6. 国高地区 | 7. 大虫地区 | 8. 坂口地区 |
| 9. 王子保地区 | 10. 北新庄地区 | 11. 北日野地区 | 12. 味真野地区 |
| 13. 白山地区 | 14. 栗田部地区 | 15. 岡本地区 | 16. 南中山地区 |
| 17. 服間地区 | | | |

4) あなたは、主にどのような職業に携わっていますか。 (1つに○)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 自営業及びその家族従事者 | 2. 会社員、団体職員など |
| 3. 公務員、教員など | 4. パート・アルバイト |
| 5. 学生 | 6. 家事専業 |
| 7. 無職（求職中を含む） | 8. その他（ ） |

5) お住まいの住宅はどのような形態ですか。 (1つに○)

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1. 一戸建て | 2. 集合住宅 | 3. その他（ ） |
|---------|---------|-----------|

2. あなたの環境に対するお考えや意識についておたずねします。

1) 次の環境に関する言葉について、どの程度知っていますか。あてはまる番号を選んでください。 (それぞれ1つに○)

	内容まで 知っている	言葉だけ 知っている	聞いたこと がない
(1) SDGs（エスディーゼズ）	1	2	3
(2) カーボンニュートラル・脱炭素	1	2	3
(3) 再生可能エネルギー	1	2	3
(4) 食品ロス	1	2	3
(5) 海洋プラスチック汚染	1	2	3
(6) ビオトープ	1	2	3
(7) PFAS	1	2	3

※これらの用語については、次のページで解説しています。

用語解説

SDGs:「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略語。SDGs では貧困、飢餓、ジェンダー、教育、環境、経済成長、人権といった幅広いテーマからなる 17 の目標とそれらを達成するための具体的な 169 の達成基準が設定されている。

カーボンニュートラル・脱炭素: 二酸化炭素(CO₂)の排出量と吸収量がプラスマイナスゼロの状態になること。また、地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを脱炭素という。

再生可能エネルギー: 太陽光や風力、地熱といった自然界に常に存在する自然エネルギーのことで、永続的に利用でき、どこにでも存在してCO₂を排出しない(増加させない)特徴がある。

食品ロス: まだ食べられるのに廃棄される食品のこと。

海洋プラスチック汚染: 大量のプラスチックごみが海に流れ込み、その一部が紫外線や波などで、マイクロプラスチックと呼ばれる有害物質が付着しやすい細かい破片となり海に広く拡散し汚染されること。海の生態系や私たちの健康に影響を与える可能性がある。

ビオトープ: bio(生物の、生命の)と topos(場所)が語源の合成語で、いろいろな野生の生きものが暮らせる場所を意味する。越前市ではメダカビオトープや休耕田ビオトープが整備されている。

PFAS: 有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称。PFAS の中でも、PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)、PFOA(ペルフルオロオクタン酸)は、幅広い用途で使用されてきており、難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、国内で規制やリスク管理に関する取り組みが進められている。

2) 市は、市環境基本計画に基づき環境保全に関する取組を進めてきましたが、この5年間で市の環境や取組はどのようになったと思いますか。例として記載した内容を参考に、最もあてはまる番号を選んでください。(それぞれ1つに○)

市の取組		とても良くなった	少し良くなった	あまり変わらない	以前より悪くなった	わからない
環 境 地 球	① 地球温暖化を防止する取組 例: 太陽光発電や電気自動車の普及状況、温暖化防止に向けた行動の普及状況など	1	2	3	4	5
	② 公害の発生防止に関する取組 例: 大気のきれいさ、河川の水のきれいさ、騒音対策の状況など	1	2	3	4	5
生 活 環 境	③ 美化に関する取組 例: 不法投棄、ごみの野外焼却対策状況など	1	2	3	4	5
	④ 山や農地などの保全に関する取組 例: 山や田んぼ、鳥獣害対策の状況など	1	2	3	4	5
自 然 環 境	⑤ 環境に配慮した農業に関する取組 例: 無農薬など環境に配慮した農業の普及状況、コウノトリをシンボルとした農産物の普及状況など	1	2	3	4	5
	⑥ 学びあいと交流 例: エコビレッジ交流センターやハツ杉森林学習センターの活用状況、食育の普及状況など	1	2	3	4	5
循 環 資 源	⑦ ごみに関する取組 例: 生ごみや雑紙の減量化の状況、資源回収の状況、ごみの分別意識の向上など	1	2	3	4	5
環 境 共 育 ※	⑧ 環境活動の育成・支援 例: 環境情報の発信状況、環境保全をテーマとしたイベントの開催など	1	2	3	4	5
	⑨ 環境意識の向上・率先行動の実施 例: 環境出前講座の活用状況、小・中学校での環境教育など	1	2	3	4	5

※: 環境共育とは、様々な主体が対等な立場で学びあい共に育みあうことであり、現在の環境基本計画の基本方針に位置付けています。

3. 地球温暖化対策についておたずねします。

1) 次の行動について、最もあてはまる番号を選んでください。(それぞれ1つに○)

行 動 内 容	実施 している	ある 程度 実施 している	今後 実施 したい	実施 する 予定 はない
(1) 不必要な照明はこまめに消す、使用していない電気製品の主電源を切るなど節電を心がけている	1	2	3	4
(2) 冷暖房は環境省が推奨する室温の目安(夏期 28℃、冬期20℃)で使用している	1	2	3	4
(3) 冷蔵庫に物を詰めすぎたり、むやみに開けたりしない	1	2	3	4
(4) ガーデニングやグリーンカーテン*等により、家の敷地周りの緑化を行っている	1	2	3	4
(5) 自家用車よりバスや電車を利用している	1	2	3	4

※：ゴーヤなどのツル性の植物でつくる自然のカーテンで、真夏の暑い日差しを避けることができ、過度に冷房を抑えることでCO₂の排出削減につながることが期待されています。

2) 環境に配慮した設備の導入について、最もあてはまる番号を選んでください。
(それぞれ1つに○)

設 備	すでに導入 している	今後導入 する予定で ある	予定はない が導入し てみたい	導入する つもりは ない
(1) 太陽光発電システム（ソーラーパネル）	1	2	3	4
(2) 高効率給湯器* ¹ （エコキュート等）	1	2	3	4
(3) 蓄電池* ²	1	2	3	4
(4) 燃料電池* ³ （エネファーム等）	1	2	3	4
(5) LED照明（蛍光灯は2027年末で生産終了）	1	2	3	4
(6) 薪ストーブ・ペレットストーブ* ⁴	1	2	3	4
(7) 消費エネルギー表示機器（省エネナビ* ⁵ 、HEMS* ⁶ 等）	1	2	3	4
(8) 断熱材・ペアガラス	1	2	3	4
(9) 省エネ住宅・ZEH* ⁷ ・GX 志向型住宅* ⁸	1	2	3	4
(10) 電気自動車・ハイブリッド車等* ⁹	1	2	3	4

※1：大気中の熱を取り込む熱効率の高い省エネルギー機器です。

※2：太陽光発電などで発電した電力や割安な夜間電力をためて利用する電池のことです。

※3：ガスや灯油から取り出した水素で発電し、給湯などに利用する電池のことです。

※4：燃料に木くず・おがくずなどを圧縮して固めた木質ペレットを用いる暖房器具のことです。

※5：現在のエネルギー消費量を金額で知らせたり、利用者の定めた省エネ目標を超えると知らせたりして家庭の省エネ・節電を手助けする設備です。

※6：電気などの消費状況を使用料や金額で表示したり、電気機器の自動制御をしたりして、省エネ・節電を手助けする設備のことです。

※7：ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略で、「省エネ」と「創エネ」によって、年間で使うエネルギー量が創るエネルギー量との差し引きで、概ねゼロ以下となる住宅を指します。

※8：ZEH以上の断熱性能やHEMSを導入した、より高い基準が求められる住宅を指します。

※9：電気自動車・ハイブリッド車に加え、プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車も含まれます。

3) 環境に配慮した設備を導入する上で、課題となっているものを選んでください。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 情報や知識が足りない | 2. お金に余裕がない |
| 3. 家族の理解が得られない | 4. 大きな効果が見込めない |
| 5. 賃貸・集合住宅で導入が難しい | 6. その他 () |

4) あなたのご家庭では、地球温暖化を意識し省エネルギーに取り組むことで、今後5年間で電気、ガスなどの使用量をどの程度削減できると思いますか。
(それぞれ1つに○)

種 類	5年後のエネルギー使用量の削減率					
	1 割未満	1～3割	4～6割	7割以上	使用して いない	分からない
電 気	1	2	3	4	5	6
ガ ス	1	2	3	4	5	6
灯 油	1	2	3	4	5	6
ガソリン	1	2	3	4	5	6

5) 省エネ・脱炭素化を進める上で、重要だと思う市に求める取組はどれですか。
(あてはまるもの全てに○)

1. 省エネルギー設備や再生可能エネルギー導入に向けた補助・助成の充実
2. 工場や事業所への省エネルギー・脱炭素化に向けた取組の強化
3. 公共施設への積極的な省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入
4. 省エネルギー家電製品や設備、エコ行動などに関する情報の発信
5. 生活スタイルを省エネルギー化に向ける取組の強化
6. 地球温暖化に関する講座やPRの充実
7. イベントなどで地球温暖化やエネルギーについて学ぶ機会の充実
8. その他 ()

6) 市では令和7年度から再エネ・省エネ設備導入の支援事業を展開していますが、知っているものを選んでください。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 多雪対応型太陽光発電設備導入 | 2. PPA※による太陽光発電設備導入 |
| 3. 高効率給湯器入替 | 4. 断熱性能向上リフォーム |
| 5. 高性能省エネ住宅新築・建売購入 | 6. いずれも知らない |

※: 初期費用0円で太陽光発電設備を設置し、発電した電気を利用者が購入する仕組み

7) 6) にて「5. いずれも知らない」を選んだ方にお伺いします。どのような周知方法であれば支援事業の情報を知ることができますか。 (自由記述)

4. 自然環境や生物多様性の保全についておたずねします。

1) 市は、生きものとの共生を目指し、「コウノトリが舞う里づくり」を進めています。この取組について、どの程度知っていますか。 (1つに○)

1. 言葉も内容も知っている

2. 言葉は知っている

3. 聞いたことがない

2) 次の行動について、どの程度実施していますか。最もあてはまる番号を選んでください。 (それぞれ1つに○)

行動内容	実施している	ある程度実施している	今後実施したい	実施する予定はない 又は該当しない
(1) 農林漁業に従事している	1	2	3	4
(2) 田植えや農産物の収穫などの農林漁業体験に参加している	1	2	3	4
(3) 環境配慮型の農産物（農薬や化学肥料の使用を減らして栽培された農産物）を選んでいる	1	2	3	4
(4) コウノトリ呼び戻す農法米や、紅しきぶ(トマト)など、地元のブランド農産物を知っている	1	2	3	4
(5) 地元で採れた食材を購入している	1	2	3	4
(6) 保有する山や竹林、農地を適切に維持管理している（山の下草刈りや間伐、稲作など）	1	2	3	4
(7) 環境保全活動（希少生物保護や外来生物の駆除、ビオトープの整備など）を行っている	1	2	3	4
(8) 自然観察会への参加など、自然に親しむ機会をできるだけ増やしている	1	2	3	4
(9) 環境に関するイベント、講習会等に参加し知識の向上に努めている	1	2	3	4

5. ごみの減量化やリサイクルの取組について、おたずねします。

1) 次の行動について、どの程度実施していますか。最もあてはまる番号を選んでください。(それぞれ1つに○)

行動内容	実施 している	ある 程度 実施 している	今後 実施 したい	実施 する 予定は ない
(1) 買い物をするときはマイバッグを持参する	1	2	3	4
(2) 必要以上にものを買わない	1	2	3	4
(3) 使い捨て商品を避ける	1	2	3	4
(4) 料理の作り過ぎに気を付け、食べ残しを減らしている	1	2	3	4
(5) マイボトルを持参している	1	2	3	4
(6) 地域の資源回収に協力している	1	2	3	4
(7) 雑がみ（お菓子の箱やチラシなど）の回収に協力している	1	2	3	4
(8) 使わないものはフリーマーケット（フリマアプリ含む）やリサイクルショップに出している	1	2	3	4
(9) 生ごみ減量化に取り組んでいる（コンポスト、電動式生ごみ処理機、水切りなど）	1	2	3	4

6. 環境教育や学習について、おたずねします。

1) 子どもや地域住民を対象とした「環境共育※」について、重要だと思う取組を選んでください。(あてはまるもの全てに○)

※：環境共育とは、様々な主体が対等な立場で学びあい共に育みあうことであり、現在の環境基本計画の基本方針に位置付けています。

1. 学校の授業などで環境に関する学習を進めること
2. 田植え体験など地域の活動や体験を通じて環境に関する学習を進めること
3. 自然観察会など市や市民団体などが主催する体験イベントを行うこと
4. 大学講師や専門家による専門的な講習会・セミナーを開催すること
5. 家庭における家族との対話や体験を通じた学習を進めること
6. その他（ ）

7. 市全体の環境についておたずねします。

1) あなたが望む越前市の将来イメージに近いものを選んでください。
(あてはまるもの全てに○)

1. 脱炭素社会に貢献するまち
2. 再生可能エネルギーの利用が盛んなまち
3. 空気・水のおいしいまち
4. 静かで落ち着いた雰囲気のあるまち
5. 豊かな自然を大切にするまち
6. コウノトリなどの生きものと共生するまち
7. 歴史・伝統を大切にするまち
8. 資源リサイクルの盛んなごみの少ないまち
9. 市民が主体となる環境保全等のボランティア活動の盛んなまち
10. その他（具体的にお書きください）

[]

2) 市は、以下の環境分野ごとに越前市らしいキャッチフレーズを設けて意識啓発につなげるとともに、実現に向けた施策を展開していく予定です。それぞれの環境分野でイメージする言葉やキャッチフレーズがあればご記入ください。

環境分野	イメージする言葉やキャッチフレーズ
地球環境 (温暖化防止、脱炭素など)	例：脱炭素、エコシティ越前
生活環境 (公害・不法投棄防止など)	例：安心安全が実感できるまち
自然環境 (コウノトリとの共生、自然の保全など)	例：コウノトリと共生するまち
資源循環 (ごみの減量・分別、食品ロスやプラスチックの削減など)	例：ごみの少ないまち
環境共育 (環境に携わる人材の育成・活動支援など)	例：環境共育のまち

3) 市に重点的に進めてほしい施策を選んでください。

(あてはまるもの全てに○)

1. 脱炭素社会の構築
2. 生活環境を守る
3. 美しい街並み景観の誘導
4. 歴史・伝統文化の保全
5. 豊かな自然環境の保全
6. 不法投棄の取り締まりの強化
7. ごみの減量化とリサイクルに向けた取組の強化
8. 環境教育・環境学習の推進
9. 環境に関する情報の周知
10. 環境保全活動に取り組む人材の育成
11. その他（具体的にお書きください）

[

]

8. その他

市は、脱炭素社会の実現に向けて、本市の二酸化炭素排出量を 2050 年までに実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を行っています。脱炭素社会の実現や二酸化炭素排出削減について、ご意見・アイデアなどご自由にお書きください。

皆様の貴重なご意見は、越前市環境基本計画および市の環境政策に反映していきたいと考えています。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

【事業者向け】越前市の環境に関するアンケート

今回の調査は、越前市の環境を保全するための計画「越前市環境基本計画」の改定にあたり、広く事業者の皆様のご意見をいただき、反映させるために行うものです。お忙しいところ大変申し訳ありませんが、目的・趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

●アンケートについて

- このアンケートは、市内事業者から無作為に抽出した 200 事業所をお願いしています。なお、調査結果は、統計的に処理を行いますので、個別企業に関する情報が特定されることはありません。
- このアンケートは、「越前市環境基本計画」を改定する以外の目的に使用することはありません。

●ご回答にあたってのお願い

- このアンケートは、Webでのご回答をお願いいたします。スマートフォンなどで下記の二次元コードを読み取ってご回答ください。Webでの回答が難しい場合は、同封のアンケート用紙にてご回答ください。
- お答えの中で「その他」を選んだときは、具体的な内容についてもお答えください。
- 回答期限は●月●日(●)です。
Webでご回答いただくか、アンケート用紙を返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函をお願いいたします。
- このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

【問い合わせ先】

越前市 環境農林部 環境政策課

TEL : 0778-22-5342 (直通)

FAX : 0778-22-5167

メール : kankyou@city.echizen.lg.jp

完成後にQRコード作成

Webによる回答はこちら

1. 貴事業所のことについておたずねします。

1) 貴事業所の業種を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|---------------------|-------------------|-------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 |
| 4. 不動産業 | 5. 卸売・小売業 | 6. 飲食・宿泊業 |
| 7. 金融・保険業 | 8. 医療・福祉業 | 9. 教育・学習支援業 |
| 10. サービス業（他に分類されない） | 11. 運輸業 | |
| 12. 情報・通信業 | 13. 電気・ガス・熱供給・水道業 | |
| 14. その他（具体的に： | | ） |

2) 貴事業所は創業何年になりますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上 10年未満 |
| 3. 10年以上 30年未満 | 4. 30年以上 50年未満 |
| 5. 50年以上 | |

3) 貴事業所の年間売上、又は年間出荷額はどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 5,000万円未満 | 2. 5,000万円以上 1億円未満 |
| 3. 1億円以上 5億円未満 | 4. 5億円以上 10億円未満 |
| 5. 10億円以上 | 6. 非公開 |

4) 貴事業所の延べ床面積（事業所部分）をご記入ください。（越前市内に限る）

約 m²

※おおまかで結構ですので、わかる範囲でお答えください

5) 貴事業所の従業員数をご記入ください。（越前市内に限る）

約 人

※契約社員や派遣社員、パートの方なども含みます
※おおまかで結構ですので、わかる範囲でお答えください

6) 貴事業所の業務用自動車の保有台数とそのうちの電動車*台数をご記入ください。
（越前市内に限る）

保有台数

台

うち電動車台数

台

※電気自動車・ハイブリッド車・プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車

2. 地球温暖化対策についておたずねします。

1) 次の行動について、最もあてはまる番号を選んでください。(それぞれ1つに○)

行動内容	実施している	ある程度実施している	今後実施したい	実施する予定はない	事業に関係がない
(1)「クールビズ」や「ウォームビズ」の奨励	1	2	3	4	5
(2)蛍光灯の間引きや不要な照明の消灯などの電源管理	1	2	3	4	5
(3)漏水の点検や水の出しっぱなしの防止など節水の実践	1	2	3	4	5
(4)グリーンカーテンなど事業所敷地内の緑化推進	1	2	3	4	5
(5)環境認証を取得した製品の購入（グリーン購入）	1	2	3	4	5
(6)業務用車両のエコドライブ*の実践	1	2	3	4	5
(7)従業員に対するマイカー以外の通勤手段の奨励	1	2	3	4	5

※：自分の車の燃費を把握、車間距離にゆとりをもつ、不要な荷物はおろす、無駄なアイドリングはやめるなど

2) 環境に配慮した設備の導入について、最もあてはまる番号を選んでください。
(それぞれ1つに○)

設 備	すでに導入している	今後導入する予定である	予定はないが導入してみたい	導入するつもりはない	該当しない
(1) 太陽光発電システム（ソーラーパネル）	1	2	3	4	5
すでに導入している場合	→ パネル導入容量()kW				
(2) 蓄電池	1	2	3	4	5
(3) コージェネレーションシステム※ ¹	1	2	3	4	5
(4) 高性能ボイラーなどの高効率機器	1	2	3	4	5
(5) 空調・OA機器などの省エネ型業務用機器	1	2	3	4	5
(6) 省エネナビ※ ²	1	2	3	4	5
(7) BEMS（ベムス）※ ³	1	2	3	4	5
(8) 複層ガラスサッシ・二重窓※ ⁴	1	2	3	4	5
(9) 外壁や屋根の断熱	1	2	3	4	5
(10) LED 照明（蛍光灯は2027 年末で生産終了）	1	2	3	4	5
(11) 省エネ建築物・ZEB※ ⁵	1	2	3	4	5
(12) 電気自動車・ハイブリッド車等※ ⁶	1	2	3	4	5

※¹：ガスを燃料として発電し、排熱を回収して給湯に利用するなど、1つのエネルギー源から電気と熱などを同時に供給する、エネルギーの利用効率が高いシステムのこと。

※²：現在のエネルギーの使用状況を量や金額でリアルタイムに表示し、利用者自身が決めた目標値と比較しながら見せる機器。需要電力が目標値を超えると予測される際に、アラームや警報などで通知する。

※³：ビルエネルギーマネジメントシステムのことで、IoT の活用により、エネルギーの使用状況をリアルタイムに表示するとともに、室内状況に応じて照明・空調等の最適な運転を行うエネルギー管理システムのこと。

※⁴：断熱素材を使用したりガラスを二重にしたりすることで、断熱効果を高めた窓。

※⁵：ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（略で、「省エネ」と「創エネ」によって、年間で使うエネルギー量が創るエネルギー量との差し引きで、概ねゼロ以下となる建築物を指します。

※⁶：電気自動車・ハイブリッド車に加え、プラグインハイブリッド車・燃料電池自動車も含まれます。

3) 地球温暖化対策を実施する上で、課題となるものを選んでください。

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 情報や知識が足りない | 2. 資金に余裕がない |
| 3. 従業員の理解が得られない | 4. 顧客の理解が得られない |
| 5. 大きな効果が見込めない | 6. 賃貸物件で導入が難しい |
| 7. その他 (|) |

4) 貴事業所では、地球温暖化を意識し省エネルギーに取り組むことで、今後5年間で電気、ガスなどの使用量をどの程度削減できると思いますか。

(それぞれ1つに○)

種 類	5年後のエネルギー使用量の削減率					
	1 割未満	1～3割	4～6割	7割以上	使用して いない	分からない
電 気	1	2	3	4	5	6
ガ ス	1	2	3	4	5	6
灯 油	1	2	3	4	5	6
ガソリン	1	2	3	4	5	6

5) 省エネ・脱炭素化を進める上で、最も重要だと思う市に求める取組を選んでください。(1つに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 補助金や融資などの経済的支援 |
| 2. 取組事例や導入効果などの情報提供 |
| 3. 導入に関する相談窓口の設置 |
| 4. 研修や講習会などの開催 |
| 5. イベントなどでエネルギーについて学ぶ機会やPRの充実 |
| 6. その他 (|

6) 市では令和7年度から環境省認定の脱炭素アドバイザー資格取得支援や再エネ・省エネ設備導入の支援事業を展開していますが、知っているものをえらんでください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 脱炭素アドバイザー資格取得支援 | |
| 2. 多雪対応型太陽光発電設備導入 | 3. PPA※による太陽光発電設備導入 |
| 4. 高効率給湯器入替 | 5. いずれも知らない |

※:初期費用0円で太陽光発電設備を設置し、発電した電気を利用者が購入する仕組み

7) 6) にて「5. いずれも知らない」を選んだ方にお伺いします。どのような周知方法であれば支援事業の情報を知ることができますか。 (自由記述)

3. 自然環境や生物多様性の保全についておたずねします。

1) 市は、生きものとの共生を目指し、「コウノトリが舞う里づくり」を進めています。この取組について、どの程度知っていますか。 (1つに○)

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は知っている
3. 聞いたことがない

2) 次の行動について、どの程度実施していますか。最もあてはまる番号を選んでください。 (それぞれ1つに○)

行動内容	実施している	ある程度実施している	今後実施したい	実施する予定はない	事業に関係がない
(1) 希少生物保護や外来生物の駆除、ビオトープの整備などへの参加・協力	1	2	3	4	5
(2) 環境配慮型の農産物（農薬や化学肥料の使用を減らして栽培された農産物）の取扱・活用	1	2	3	4	5
(3) 節水や雨水利用など水を効率よく使っている	1	2	3	4	5
(4) 敷地や保有する土地について、ビオトープの整備など生き物に配慮した整備や管理を行う	1	2	3	4	5
(5) 植樹や水路・河川清掃など、環境保全活動を行う	1	2	3	4	5
(6) 環境教育の実施や研修会などへ参加の推進	1	2	3	4	5
(7) 自治体や市民活動団体などが行う環境活動への参加・協力	1	2	3	4	5

3) 自然環境や生物多様性の保全に関する取組を実施する上で、課題となるものを選んでください。 (あてはまるもの全てに○)

1. 情報や知識が足りない
2. 資金に余裕がない
3. 従業員の理解が得られない
4. 顧客の理解が得られない
5. 大きな効果が見込めない
6. その他 ()

4. ごみの減量化やリサイクルの取組について、おたずねします。

1) 次の行動について、どの程度実施していますか。最もあてはまる番号を選んでください。
(それぞれ1つに○)

行動内容	実施している	ある程度実施している	今後実施したい	実施する予定はない	事業に関係がない
(1) 紙の使用量削減	1	2	3	4	5
(2) 製造や流過程における廃棄物の減量、リサイクルを行っている	1	2	3	4	5
(3) 自社製品の回収、リサイクルを行っている	1	2	3	4	5
(4) 商品や事務用品の計画的発注、在庫管理の徹底	1	2	3	4	5
(5) 過剰包装を自粛する	1	2	3	4	5
(6) 研修会の開催など社内で周知啓発を行っている	1	2	3	4	5
(7) ごみ処理やリサイクルの担当者を配置している	1	2	3	4	5
(8) 環境マネジメントシステム※の導入・運用	1	2	3	4	5

※組織や事業者が、環境方針、目的・目標等を設定し、その達成に向けた取組を実施するための計画や体制、プロセス等のことを指す。ISO14001 や KES 等がある。

2) ごみ減量化やリサイクルに関する取組を実施する上で、課題となるものを選んでください。
(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 情報や知識が足りない | 2. 資金に余裕がない |
| 3. 従業員の理解が得られない | 4. 顧客の理解が得られない |
| 5. 大きな効果が見込めない | 6. その他 () |

5. 市全体の環境についておたずねします

1) 次の環境に関する言葉について、社内でどの程度認知されていると感じますか。
あてはまる番号を選んでください。
(それぞれ1つに○)

	内容まで知っている	言葉だけ知っている	聞いたことがない
(1) SDGs (エスディーゼーズ)	1	2	3
(2) カーボンニュートラル・脱炭素	1	2	3
(3) ZEB (ゼブ)	1	2	3
(4) 海洋プラスチック汚染	1	2	3
(5) 生物多様性	1	2	3
(6) ビオトープ	1	2	3
(7) ペロブスカイト太陽電池	1	2	3
(8) PFAS	1	2	3

※これらの用語については、次のページで解説しています。

用語解説

SDGs:「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略語。SDGs では貧困、飢餓、ジェンダー、教育、環境、経済成長、人権といった幅広いテーマからなる17の目標とそれらを達成するための具体的な169の達成基準が設定されている。

カーボンニュートラル・脱炭素:二酸化炭素(CO₂)の排出量と吸収量がプラスマイナスゼロの状態になること。また、地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを脱炭素という。

ZEB:net Zero Energy Building の略語。建物の高断熱化と高効率設備により、快適な室内環境と大幅な省エネルギーを同時に実現し、太陽光などでエネルギーを創り、年間に消費する正味(ネット)のエネルギーをゼロにする建築物のこと。

海洋プラスチック汚染:大量のプラスチックごみが海に流れ込み、その一部が紫外線や波などで、マイクロプラスチックと呼ばれる有害物質が付着しやすい細かい破片となり海に広く拡散し汚染されること。海の生態系や私たちの健康に影響を与える可能性がある。

生物多様性:生態系・生物群系または地球全体に、多様な生物が存在していることを指し、生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性から構成される。本市では生物多様性の保全再生に向けてコウノトリが舞う里づくりを進めている。

ビオトープ:bio(生物の、生命の)と topos(場所)が語源の合成語で、いろいろな野生の生きものが暮らせる場所を意味する。越前市ではメダカビオトープや休耕田ビオトープが整備されている。

ペロブスカイト太陽電池:ペロブスカイト結晶を用いた太陽光電池。現在、主流のシリコン系太陽電池と比べ、軽量で柔軟性に優れていることから、これまで設置が困難だった建物の壁面や耐荷重が低い屋根などにも設置できる次世代型の太陽電池。

PFAS:有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称。PFASの中でも、PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)、PFOA(ペルフルオロオクタンスルホン酸)は、幅広い用途で使用されてきており、難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、国内で規制やリスク管理に関する取り組みが進められている。

2) 環境保全には市民、事業者、市の連携した取組や活動が必要です。貴事業所では、他の団体等との連携した環境保全活動を行っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. すでに活動している | 2. 今後、活動したい |
| 3. 機会があれば活動したい | 4. 活動する予定がない |

3) 2)で「1. すでに活動している」を選んだ方にお聞きします。連携している団体とその活動内容について、次の中から選んでください。

(あてはまるもの全てに○)

【連携している団体】

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 県や市などの自治体 | 2. 自治会・町内会 |
| 3. 学校などの教育機関 | 4. 環境保全活動団体 |
| 5. 他の企業 | 6. その他() |

【活動内容】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 森林(竹林を含む)保全活動 | 2. 生物保全活動 |
| 3. 廃棄物やリサイクル活動 | 4. 地球温暖化対策やエネルギーに関する活動 |
| 5. 清掃美化活動 | 6. 緑化活動(花壇やプランターの花植えなど) |
| 7. その他(具体的に: |) |

- 4) 市は、以下の環境分野ごとに越前市らしいキャッチフレーズを設けて意識啓発につなげるとともに、実現に向けた施策を展開していく予定です。それぞれの環境分野でイメージする言葉やキャッチフレーズがあればご記入ください。

環境分野	イメージする言葉やキャッチフレーズ
地球環境 (温暖化防止、脱炭素など)	例：脱炭素、エコシティ越前
生活環境 (公害・不法投棄防止など)	例：安心安全が実感できるまち
自然環境 (コウノトリとの共生、自然の保全など)	例：コウノトリと共生するまち
資源循環 (ごみの減量・分別、食品ロスやプラスチックの削減など)	例：ごみの少ないまち
環境共育※ (環境に携わる人材の育成・活動支援など)	例：環境共育のまち

※：「環境共育」とは、様々な主体が対等な立場で学びあい共に育みあうことを意味しており、現在の環境基本計画の基本方針に位置付けています

6. その他

市は、脱炭素社会の実現に向けて、本市の二酸化炭素排出量を 2050 年までに実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を行っています。脱炭素社会の実現や二酸化炭素排出削減について、ご意見・アイデアなどご自由にお書きください。

皆様の貴重なご意見は、越前市環境基本計画および市の環境政策に反映していきたいと考えています。アンケートにご協力いただきありがとうございました。